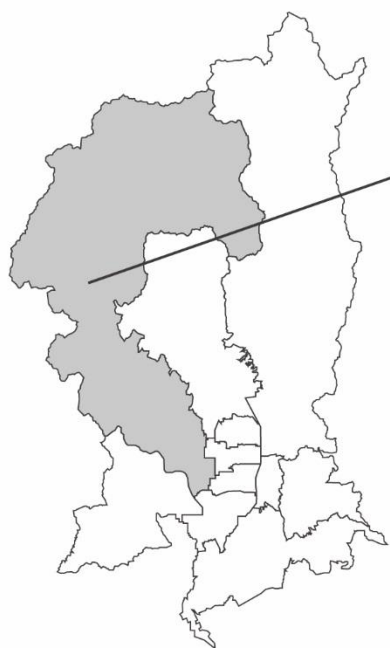
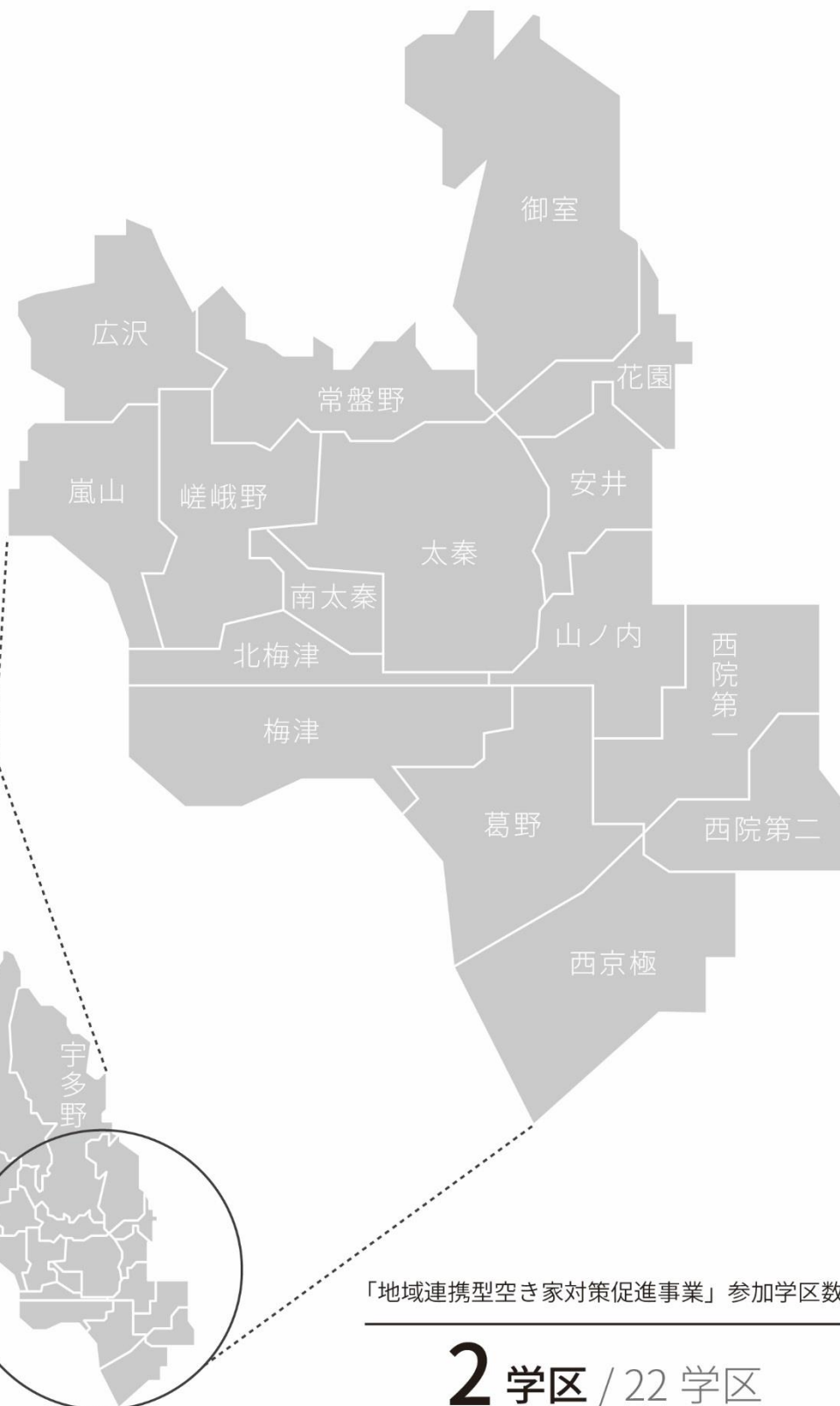


右京区

ukyo-ku



● 右京区の元学区概略図



「地域連携型空き家対策促進事業」参加学区数

2 学区 / 22 学区

■ 取組の経緯・進め方

京北地域（旧京北町）は、面積の 93%を森林が占める山間地域で、少子高齢化の進行、若年層の地域外への転出が課題となっている。このような状況の中、京北自治振興会が中心となり、弓削・周山・山国・宇津・黒田・細野の 6 地区自治会を含む「空き家で生まれる京北絆プロジェクト委員会」を平成 26 年 6 月 23 日に発足した。ホームページの開設やリーフレットの作成、所有者に空き家提供の協力を促進している。

空き家活動の今後の継続を踏まえ、これまで京北自治振興会が率先していた活動を平成 29 年度からは、6 地域がそれぞれ独自で取組内容を検討する方針へ変更した。各地域では沿道に移住促進看板（山国・弓削）を設置、先進的な取組をしている地区の視察や地域紹介冊子の作成をするなど、独自の活動が活発化している。



● 空き家で生まれる京北絆プロジェクト委員会の様子



● リーフレット



● 平成 30 年度にリニューアルしたホームページ「森の里×京北 移住ナビ」
(<http://akiya.kyoto-keihoku.jp/>)

■ 具体的な取組

取組①：空き家の現状把握

- ・ 6 地区で空き家の状況把握

取組②：首都圏にて情報発信

- ・ 東京国際フォーラムにて平成 27 年 9 月 13 日に開催された「第 11 回ふるさと回帰フェア 2015」に参加

取組③：空き家所有者への対応

- ・ 専門家による無料相談会の開催（平成 27 年 12 月 15 日実施）
- ・ 所有者の帰省に合わせて、空き家提供を促進するチラシを配布
- ・ 新聞やチラシで空き家対策の必要性を周知

取組④：「京都市北部山間かがやき隊」との連携

- ・ 「京都市北部山間かがやき隊」と連携して、活用希望者と所有者とのマッチングを行う



● 「第 11 回ふるさと回帰フェア 2015」

● 空き家所有者向け相談会チラシ

活動から見てきた課題

200 件以上の空き家があり、空き家の利用希望者も多くいるが、紹介できる物件が不足している。

理由としては、登記の問題・遠方に住んでいるが年に 2~3 回は帰省する・お墓（仏壇）がある、所有者が経済的に困っていないなど。また、京北地域特有の問題として、事前の交流なしにいきなり外部の人を受け入れることが難しいこと等が挙げられる。

活用にあたっては都市生活者の生活様式に合わせるために多額の改修費が必要となることが懸念事項として存在する。

■ 今後の取組

- ・ 京北ふるさと公社・京都市京北出張所・京北自治振興会と連携し、収集した空き家情報を共有の上、空き家解消を図る

■ 取組の経緯・進め方

宕陰学区は農業を基幹産業とする山間地域で、少子高齢化が進み、世帯数・人口とも減少傾向にある。地域の基幹産業の維持・活性化、宕陰小学校の存続等が、地域の活力維持に関わる大きな課題となっている。学区では、平成 24 年度 3 月に 10 ヶ年計画の「地域活性化アクションプラン」を策定。その 1 つの柱が、子育て世帯を中心とした新たな定住者を増やすことである。平成 25 年 5 月には、「宕陰活性化実行委員会」を発足し、移住希望者の住まい確保等を目的に、地域の空き家対策に取り組んでいる。

■ 具体的な取組

取組①：啓発活動

- ・ 取組を紹介・報告する「宕陰タイムズ」を発行
- ・ 啓発看板の設置、啓発物品の配布

取組②：空き家の調査・掘り起こし

- ・ 平成 26 年以降、継続的に空き家の実態調査（※）を実施
※実態調査…所有者を特定し、空き家の維持・管理、地域への提供（賃貸・売却）等についてアンケートを行っている

取組③：定住希望者のための住まい確保

- ・ 所有者が提供を承諾した空き家を、定住を希望する家族に対して、賃貸・売却するほか、移住促進の拠点としても活用
- ・ 新たな定住者の受け入れ体制の整備
- ・ 空き家の活用に向けた調整・仲介・斡旋の仕組みづくり

取組④：定住のきっかけづくり

- ・ イベントによる宕陰学区の自然体験や地域住民との交流を通じて、定住のきっかけにつなげる
- ・ イベントに参加した家族が移住を決定するなどの成果もあがっている
- ・ 移住を希望した家族に対して空き家を賃貸・売却し、これまで移住した 5 世帯が改修した空き家で暮らしている



● 宕陰タイムズ



移住促進の拠点の開設

- ・ 空き家活用モデルの第一号として「とういん山と星の家」を開設
- ・ 当施設を無料で利用できる「宕陰ファンクラブ」会員を募集
- ・ 「おむすびミーティング」の会場としても活用



● 宕陰ハロウィン祭



● 宕陰竹灯籠



● 空き家活用モデル第一号「とういん山と星の家」(before > after)

● 「宕陰ファンクラブ」 ● 「おむすびミーティング」
会員募集チラシ

■ 今後の取組

- ・ 宕陰学区内の全世帯に対して、空き家に関するアンケート調査と、維持・活用の取組などを紹介するチラシを配布。移住希望者の住まいの掘り起こしと同時に、地域住民への啓発と将来への安心につなげる。
- ・ 地域のホームページ「五感の暮らし、宕陰」にて情報発信を行う。

● 全戸に配布する
チラシ

● 打ち合わせの様子